

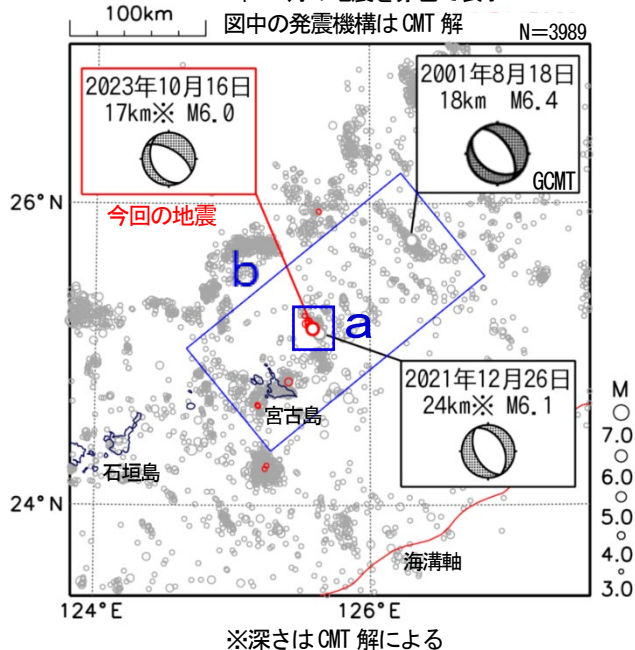
## 10月16日 宮古島近海の地震

震央分布図

(2000年7月1日～2023年10月31日、  
深さ0km～60km、 $M \geq 3.0$ )

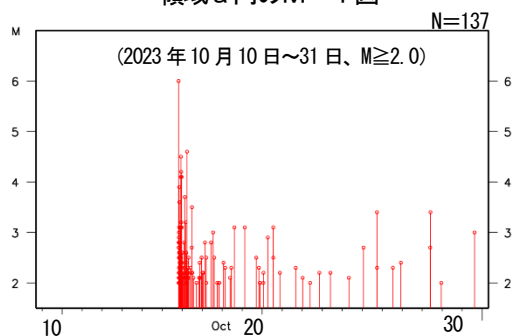
2023年10月の地震を赤色で表示

図中の発震機構はCMT解



※深さはCMT解による

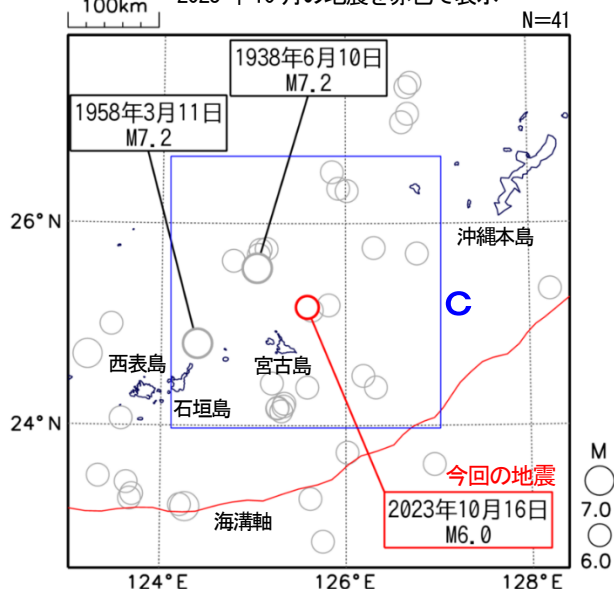
領域a内のM-T図



震央分布図

(1919年1月1日～2023年10月31日、  
深さ0km～100km、 $M \geq 6.0$ )

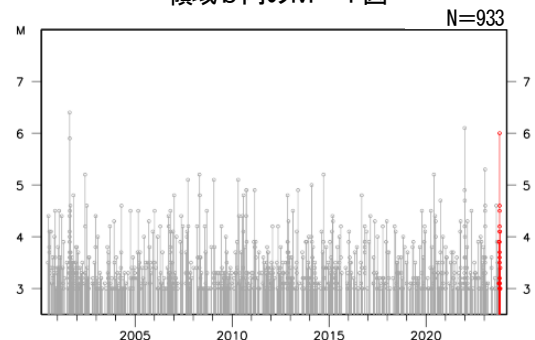
2023年10月の地震を赤色で表示



2023年10月16日19時42分に宮古島近海の深さ17km（CMT解による）でM6.0の地震（最大震度4）が発生した。この地震は、発震機構（CMT解）が北東-南西方向に張力軸を持つ正断層型で、陸のプレート内で発生した。この地震の震央付近では、31日までに震度1を観測する地震が6回（震度4：1回、震度2：2回、震度1：3回）発生している。今回の地震の震央付近（領域a）では、2023年10月16日の地震の発生以降、地震活動が一時的に活発となった。

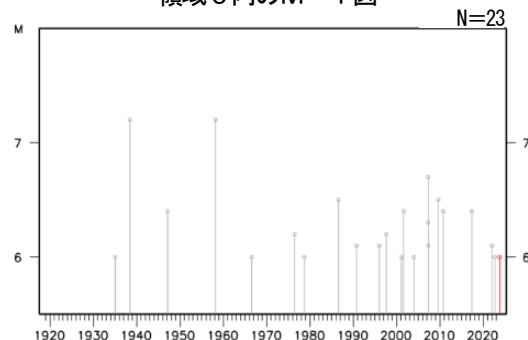
2000年7月以降の活動をみると、M5.0以上の地震が時々発生している。今回の地震の震央周辺（領域b）では、2001年8月18日にM6.4の地震（最大震度3）が発生している。また、2021年12月26日にM6.1の地震（最大震度4）が発生している。

領域b内のM-T図



1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域c）では、過去にM6.0以上の地震が時々発生している。1938年6月10日にM7.2の地震（最大震度4）が発生し、宮古島平良港で1.5m程度の津波が目撃されており、栈橋の流出などの被害があった。また、1958年3月11日にM7.2の地震（最大震度5）が発生し、先島諸島で死者2人、負傷者4人のほか家屋損壊等の被害が生じた（被害は「日本被害地震総覧」による）。

領域c内のM-T図



（この期間は検知能力が低い）